

平成 24 年度図書館情報メディア系プロジェクト研究 研究成果報告書

種 目	国際交流		研究代表者 氏 名	井上智雄
連 携 先	国立中央大学（台湾）			
研究組織（研究代表者及び研究分担者）				
氏 名	所属研究機関・ 部局・職	現在の専門	役割分担	
井上智雄	筑波大学・准教授	HCI、教育学	図書館情報メディア系側交流担当者・研究開発および総括	
大澤文人	筑波大学・助教	教育学	図書館情報メディア系側交流担当者・評価	
Gwo-Dong Chen	国立中央大学・教授	教育学	国立中央大学側交流担当者・研究総括	
Jie-Chi Yang	国立中央大学・教授	教育学	国立中央大学側交流担当者・評価	
Chen-Chung Liu	国立中央大学・副教授	教育学	国立中央大学側交流担当者・開発	
研究目的				
<p>本学群で平成 21 年度まで実施した現代 GP において開始した、台湾の教育工学者との国際交流関係を持続・発展させることを目的とした。</p> <p>加えて、教育への技術応用、マルチメディア・コンテンツ、知識情報の流通や利用を対象とした共同研究の開始や、国際会議開催の検討を予定した。</p>				
研究成果				
<p>平成 21 年度まで実施した情報学群現代 GP プログラム「異分野学生の協働によるコンテンツ開発演習」による国際交流を持続・発展させることを目的とした。</p> <p>研究打合せを通じて、プログラミング学習を共同の研究テーマとして設定し、それぞれに研究を進めた。</p> <p>さらに台湾日本間の遠隔プログラミング学習として発展させる点で合意した。また、将来的にはプログラミングの他のタスクによる遠隔学習実験を実施する点でも合意した。</p> <p>このように、台湾の教育工学者との国際交流関係を持続・発展という点について、本国際交流の目的を達成した。研究成果を含めて、今後も中長期的に関係を発展させてゆく。</p>				

代表的な研究発表・特許等の成果一覧、特記事項等

[1] Junshan Hu, Tomoo Inoue, Investigating pair programming learning for seeking success factors in collaboration, 情報処理学会研究報告, Vol.2013-GN-87, No.14, pp.1-8, 東京, 2013年3月18-19日.

[2] AECT (The Association for Educational Communications and Technology) International Conference on the Frontier in e-Learning Research 2013 (AECT-ICFER 2013) Program Committee member